第44巻7号2020年12月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2020 12月号

ヘレン・ケラーの灯火
Nippon Lighthouse

掲 示 板

英語点訳の新ルール UEB をブラッシュアップ

毎日新聞大阪社会事業団と当館では、専門点訳講習会 UEB レベルアップコースを開講します。これまでに寄せられた点訳者の質問を取り上げながら、わかりやすく解説します。受講方法は、会場参加と Zoom を使ったオンライン参加を選んでいただけます。

日時　２月10日（水）・24日（水）の２回連続、午前９時45分～11時45分
講師　福井哲也氏（点字情報技術センター所長）
対象　UEB 点訳の経験者か学習された方
受講料　1,000円
申込締切　１月23日（土）　会場参加定員　10人

お申込みは実施要項を請求の上、点字製作係（電話06-6441-1028）まで。

５階サービスフロアへのご来室はご予約を

当館５階サービスフロアでは、11月からエレベータで直接入室できるようにしましたが、フロアの「密」を避けるため、事前予約をお願いしています。ボランティア活動や講習会で来館される皆様も、５階へご用の際は、来館後でも結構ですので事前予約をお願いいたします。

点訳ボランティアの方はぜひご視聴ください

前号でお伝えした通り、当館では、「日本点字誕生130周年記念講演会～点字の未来に向かって」を開催します。インターネット配信を中心に、館内での視聴も出来ますので、点字製作係のボランティアの方はぜひご参加ください。

日時　12月12日（土）13:30～15:30
講演　小学生と大学生、中途視覚障害で点字を習得された熟年の方など点字愛読者数人の講演
視聴方法　点字製作係のボランティアの皆さんには、係からメールや電話でご連絡します。それ以外で視聴をご希望の方は、Ｅメールで、tenji@iccb.jp へお申し込みください。

12月と年末年始の休館・休室について

12月10日（第２木、書庫･在庫整理日）＝５階サービスフロアと図書貸出サービス休止
12月24日（木）＝サービス最終日
12月26日（土）＝仕事納め（ボランティア活動の最終日は各係でご確認ください）
12月27日～１月４日＝全館休館
１月５日（火）＝仕事始め
１月６日（水）＝ボランティア活動･サービス再開

「日本ライトハウス展2020」をオンラインで開催
トークイベントに1,075人、YouTubeの視聴回数は1万３千回超え

当館では、10月１日から「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2020」（社会福祉法人読売光と愛の事業団共催）をコロナ禍に対応してインターネットで開催。動画が見られる YouTube（ゆーちゅーぶ）を使い、出展32社の製品紹介「日ラ展ちゃんねる」を３月末まで配信するとともに、11月１日と３日には、利用者も発言できる Zoom（ずーむ）ミーティングと視聴のみの YouTube ライブで、出展者と利用者を結ぶトークイベント「どこまで言っても良（い）いん会」を行いました。日ラ展ちゃんねるの視聴回数は累計１万３千回を超えて今も増え続け、６グループに分けて行ったトークイベントは延べ1,075人もの方々にご参加いただき、好評を得ることができました。（サービス部長　林田 茂）

色々な情報や意見、要望をオンラインで交換

トークイベントでは、出展品別に６グループに分け、各90分で、出展者からの情報や利用者の意見・要望を交換することができました。グループ別に印象に残った内容をお伝えします。

Aグループ(読書器・眼鏡・ルーペ関連)＝音声拡大読書器について盛り上がりました。文字をテキストに変換して、読み上げる精度が上がったことから、現在では複数の機器が登場しています。ただし、文字の認識には、新聞やイラスト入りのチラシ、本の構成などにより上手く読み上げられないという課題も浮き彫りになりました。当館でも体験していただく時は、ご自分の読みたい物を持参していただくことをお勧めしています。また、拡大読書器を見やすくする方法として、遮光眼鏡を使用したり、部屋の明るさを調整する方法なども話題になりました。

Bグループ(歩行関連)＝白杖を取り扱う出展者２社の他、それ以外の白杖も紹介しました。このグループでは「白杖にソナーやＧＰＳなどの機能を追加してほしい」といった要望が挙げられる一方、「いろいろな情報が白杖から入ることで、本来の役割である杖先の情報がおろそかになり、安全性が保たれないのではないか」という意見も出ました。その他、信号機の色を判別できる機器の開発も紹介されました。

Cグループ(ウエアラブル関連)＝ウエアラブルメガネは、ＡＩ（人工知能）を使い、文字認識ができる上、シーンプレビュー（風景認識）や色識別、顔認識も可能で、精度が日々バージョンアップしています。今後話題になるであろう新商品も目が離せません。一方、映し出された映像を遠隔地のボランティアと対話しながら情報確認できるリモートアシストのサービスも「安全性や人の温かみが感じられる」という意見が印象に残りました。

インターネットで配信されたトークイベントの映像
（左は林田茂部長、右は松本一寛主任）

Dグループ(家電・生活用具)＝「日ラ展ちゃんねる」でも特に関心が高いのは、パナソニックや三菱電機の家電製品でした。テレビやジャー炊飯器など音声ガイドが付いている商品もありますが、今後は家電自体に音声ガイドがなくても、スマホを使って確認・操作できる商品が増えてきそうです。個人的には、新しい音声タイマーが年明けに発売されそうなのも楽しみです。

Eグループ(PC・アプリ・音声読書[デイジー]・サピエ関連)＝「これからはパソコンやデイジー再生機などの専用機よりもiPhoneやタブレットが主流になると思いますか？」というテーマについて話し合ったところ、「どちらかに偏るというよりも、それぞれの使い方や用途によって選択できることが増えていく」または「スマホなどと組み合わせて使われていくと思われる」といった意見が多かったです。スマホの使い方も話題になり、当館が YouTube 上の「ニポラチャンネル」

[4頁に続きます]

音声解説の素晴らしさと製作の苦労に感嘆の声
施設見学会として、音声解説付き映画の上映体験会を開催

当センターのボランティア友の会では、毎年秋に「施設見学会」を行い、研修と交流を深めています。今年はコロナ禍の状況の中で世話人会での協議の結果、工夫をして開催することを決定。外出はせず、当館会議室で当館のボランティアが作成した音声解説付き映画の上映体験会を実施しました。当日の様子を、友の会世話人の奥 幸子（さちこ）さん（録音製作係）に報告していただきます。

11月12日、音声解説付き上映体験会が情報文化センター４階会議室１・２で催されました。参加者は、さまざまな係で活動されているボランティア18人。映画は2016年公開の邦画「バースデーカード」。マスク着用・消毒確認の上、音声解説についての説明、「バースデーカード」上映、参加者全員による座談会を行いました。

「視覚障害者は映画の中にいる」

音声解説担当の林田さん（サービス部長）から説明がありました。映画の主音声はそのままに登場人物の動作や表情などを解説すること。映画の映像を見て台詞だけを書き起こす「台詞おこし」から始まり、解説の原稿作り。ライトハウスでは音声解説サポートグループ「ボイスぷらす」のボランティアが２～３人で１つの作品を担当し、半年から１年を費やすとのことです。「晴眼者は映画を外から見ている。視覚に障害のある方は映画の中にいる。映画を最初、登場人物・背景などを把握してから、目をつぶって見て欲しい」との助言を受け、居住まいを正していよいよ鑑賞へ…。

「ボイスぷらす」の音声解説付き映画を鑑賞

上映する機材の操作は音声解説担当の馬場さん（総務係職員）。この映画の音声解説は「ボイスぷらす」のメンバー３人が担当し、その中のお一人がタイトルからエンドロールまでの解説ナレーションを担っています。10歳の時に亡くなった母から20歳まで毎年届くバースデーカードを通して、少女が大人に成長していくまでを描いた人間ドラマ。日本の美しい山や海、草原を背景に添えられた音声解説。温かみのある女性の声が映画に溶け込んでいます。エンドロール後の感動の拍手。そして座談会へ･･･。

製作者と参加者の心が通い合った座談会

座談会では、「映像と解説がとてもマッチしている」「目を閉じて聞いていると自分もその中にいる感じがした」「以前に見た映画は解説が長く少しうるさい感じがしたが、今回はそのようなことは無かった」など、参加者全員が解説の素晴らしさに圧倒され、感動していました。

ナレーションを担当した方から音声解説の手順を伺い、その作業の膨大さに皆が驚きました。「作り手の苦労を知っていただいた」とはにかみながら顔をほころばす姿にこちらもまた嬉しくなり…。会場はまるで映画の延長のように温かいものに包まれていました。

座談会で音声解説のボランティアに質問する参加者

上映体験会を終えて

検温・マスク・手指の消毒、距離、換気、職員による沢山の物の消毒（机・椅子・座布団）の上に成り立った上映会。音声解説の作業に触れ、その成果を耳で聴くことができました。状況が刻々と変わる中、できる限りの予防に努め、ライトハウスの本来の目的、視覚に障害のある方のために自分が携わる活動・作業に精進していきたいと心を新たにしています。

[2頁から続く] でスマホの操作や各種のアプリを紹介していることを改めてお知らせしました。

Fグループ(点字関連)＝点字の重要性を再確認できました。特に公の広報物や資料は、正しい点字表記に則ることを求める一方、点字の裾野を広げる上では、あまり表記や分かち書きにこだわり過ぎず、気軽に使っていくことも、一つの考え方として挙げられました。また、点字を気軽に学習できる所が少ないことも課題ですね。その他、点訳図書を合成音声で読み上げさせる読書方法も話題になりました。

トークイベントの視聴者の感想

◆大阪・視覚障害者＝生で視聴でき、今、みなさんとつながっていることがうれしく思いました。私は弱視で見えていたので、長く点字を遠ざけていましたが、仕事の必要性から勉強し、今はとても役立っています。

◆大阪・視覚障害者＝今の段階の支援機器やサービスを最大限に活用するように、眼の不自由な多くの仲間にアナウンスし続けていきたい。今回のような機会を行政関係者にも周知し、さらなる支援体制の充足につなげていきたい。

◆匿名＝とても良い企画をしていただきありがとうございます。全国どこからでも視聴ができてとてもわかりやすいトークイベントになっていて、感動しながら聞かせてもらいました。

◆匿名＝トークイベントを感動しながら聴いたが、業者の方からもっと具体的な用具や機器の説明が聞きたかった。

◆関東・晴眼者＝ウィズ・アフター・コロナに向け全国に先駆けた企画をしていただき、他の点字図書館にとっても参考になると思います。

◆長崎・視覚障害者＝コロナ禍の以前から視覚障害者向けの機器や用具をこんなに知ることができる機会は今まで少なかったので、とっても助かっています。

「日ラ展ちゃんねる」をぜひご覧ください

今回の出展32社の製品を紹介した動画「日ラ展ちゃんねる」は、インターネットの YouTube で、来年３月末まで自由にご覧いただくことができます。視聴される場合は、以下の方法が便利です。

①日本ライトハウス情報文化センターのホームページ(http://www.lighthouse.or.jp/iccb/)を開く。

②「【特設サイト】オンライン企画 日本ライトハウス展2020」に進む。

③「１. YouTube『日ラ展ちゃんねる』」の中の「動画一覧表は、こちら。」をクリックする。

皆さんもぜひ一度、ご覧ください。

なお、当館では視覚障害者機器やサービス等を紹介した「ニポラチャンネル」も YouTube で次々に公開しています。こちらもぜひご覧ください。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2020年10月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

10月分完成点字図書

17タイトル63冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

季語を知る(片山由美子)　4冊
点:永薮直子
校:田中真理子　岡田允子

キッサマーメイド(森久士)　3冊
点:松下柳子
校:渡辺節子　宗像真李子

鬼滅の刃1
(吾峠呼世晴)　1冊
点:南 佳奈　校:栗栖 忍

鬼滅の刃2
(吾峠呼世晴)　1冊
点:南 佳奈　校:栗栖 忍

検査結果なんでも早わかり事典
(小橋隆一郎)　9冊
点:安井良恵
校:浜田史子　福元悦子

知っていますか? SDGs
(日本ユニセフ協会制作協力)　2冊
点:池田園子
校:福田真弓　平野 健

事典にない大阪弁(旭堂南陵)　2冊
　点:永藪直子
　校:田中真理子　奥村純子
小説曲直瀬道三(山崎光夫)　17冊
　点・校:G東医
心臓・血管の病気にならない本
　(山下武志)　2冊
　点:木内孝子
　校:辻 志津江　平野 健
新聞の正しい読み方(松林薫)　4冊
　点:木虎真紀
　校:藤井恵美子　辻野純代
東洋医学の真髄(汪正仁)　6冊
　点・校:G東医
「日本経済」の基本(深山真)　2冊
　点:有光美穂
　校:野村惠美子　坂和員子
パパは女子高生だった
　(前田良)　2冊
　点:雀部喜久子　雪岡加奈子
　校:雪岡加奈子　加尾美千子
　　丸山順介　福元悦子
ビジネスに活かす教養としての仏教
　(鵜飼秀徳)　3冊
　点:塚本紀子
　校:辻 志津江　岡田允子
盲目魂! 生きててみえたもの
　(福本淳)　2冊
　点:渡辺節子　奥村純子
　校:松下柳子　前田美代子
　　辻野純代
妖怪たちのいるところ
　(小松和彦)　2冊
　点:南 佳奈
　校:G校正　篠原苑子
レディオワン(斉藤倫)　1冊
　点:中川春美
　校:生嶋貞夫　宗像真李子

♠ 録 音 製 作 ♠

10月分完成録音図書
　14タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

明智光秀(嶋津義忠)　9:39
　音:前田綾子
　校:伊志峰和代　大西祥子
　　荒木良子
　編:寺下千秋
1型糖尿病をご存知ですか?
　(宮川高一)　6:40
　音:上月直子
　校:前田元子　八田芙未子
　編:岡村佳子
犬と人はなぜ惹かれあうか
　(辻谷秋人)　6:40
　音:那須由美子
　校:宮 清子　中澤康子
　　荒木良子
　編:岡村佳子
介護職・介護家族に役立つやさしい医学知識(和田忠志)　7:22
　音:前田元子
　校:田中恵子　松井喜美代
　編:羽淵雅子
「キレイになりたい」「健康でいたい」「やせたい」を一度に叶える
　(中村利恵)　3:17
　音:鈴木惠子
　校:平田惠美子　下山とよみ
　編:八田芙未子
Going婆ぁWay(門野晴子)　8:03
　音:岡﨑節子
　校:渡瀬尚子　辻野玲子
　編:寺下千秋
佐々井秀嶺、インドに笑う
　(白石あづさ)　8:24
　音:郡 薫
　校:宮 清子　岩崎千佐子
戦国武将に学ぶ「必勝マネー術」
　(橋場日月)　6:49
　音:八十嶋敦子
　校:坪田捷子　本村英子
　編:辻野玲子
〈超・多国籍学校〉は今日もにぎやか!
　(菊池聡)　3:28
　音:橋本万里
　校:松本紀代
どうして、もっと怒らないの?
　(荒井裕樹)　8:26
　音:山田啓子
　校:平田佳子　土井賀津子
　編:山崎千代子
日本プラモデル六〇年史
　(小林昇)　5:37
　音:北山真知子
　校:中澤康子　下山とよみ
　編:金井典子
蜂と蟻に刺されてみた
　(J・O・シュミット)　16:56
　音:濵名あきよ
　校:下山とよみ
晩節の研究(河合敦)　9:55
　音:佐藤保子
　校:立上敦子　鳥山正彦
　　阪越紀子
　編:辻野玲子
牟田口廉也(広中一成)　9:24
　音:吉田典子
　校:前川祐子　前田元子
　　金井典子

♥ プライベート製作 ♥

点字図書
「金平糖」第150回 短歌サロン 1冊
　点:待田敏彦
　校:若林安也子
らくらくホン F-01M 簡単操作ガイド
　(株式会社NTTドコモ)　1冊
　点:待田敏彦
　校:坂和員子

録音図書
FACE STRETCHING
　(立石かずこ 他)　0:53
　音・編:髙橋由紀江
悟りってなあに?(中西研二)　9:04
　音・編:川添美智子

女性学・男性学(伊藤公雄 他)　13:14
　音:竹田佳代
　校:目連雅子
　編:松本紀代
ツウになる!トラックの教本
　(広田民郎)　10:36
　音:目連雅子
　校:竹田佳代
トータル実技、足のツボ説明図
　(A4 計7枚コピー)　0:22
　音・編:金井典子
　校:夛田禮子
らくらくホン F-01M 取扱説明書
　(株式会社NTTﾄﾞｺﾓ)　19:47
　音・編:坪田捷子
　音:伊東晴子

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2020年11月号
発送:木下正義　中島千恵
中島小夜子　西垣泰子　山田一弘

『読書』2020年11月号
デイジー版　1:11
音:寺下千秋　校:下山とよみ
発送:井川倭文子　板波キミ
並木昌子　宮崎ナオヨ　宮野興子

『JRニュース』2020年11月号
点字版　3冊
点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～カレー』
　2020年11月号
デイジー版　0:11
音:寺下千秋　校:下山とよみ

『子供の科学』2020年9月号
デイジー版　4:09
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子　岸田素子　澤田美那子
夛田禮子　田中英子　土井明美
南浦京子　宮 清子　吉田 薫

『サイエンスかわら版』2020年9月号
デイジー版　3:40
音・校・編:情報文化センター
　「理数チーム」
岩田真智子　河原眞知子　久保洋子
寺田美枝子　畑 豊弥　山本雅子

『鍼灸OSAKA』Vol.36 No.1
　(2020　137号)
デイジー版　12:07
音・校・編:情報文化センター
　「東洋医学チーム」
荒木良子　有末 道　岩崎千佐子
植田美穂子　遠藤敬子　大坂陽子
岡村佳子　片岡珠子　金井典子
壁谷岑子　久保洋子　佐々木マス子
佐藤圭子　佐山敦子　関岡直江
夛田禮子　野﨑淳子　羽淵雅子
濵名あきよ　浜本裕子　濵 欣子
前川祐子　前田元子　三上 菊
山本雅子　渡辺一枝

『日経パソコン』2020年10月号
デイジー版　3:55
音・校・編:情報文化センター
石井那智子　小倉玲子　桂 公子
金井典子　川端真知子　北川温子
木村純子　小林幸子　小森佳津子
坂口幸子　阪本由美子　佐山敦子
嶋川真理子　下山とよみ　寺下千秋
寺田美枝子　西村郁子　二宮真理
浜本裕子　福島博子　前田元子
三上 菊

『英語よもやま通信』2020年11月号
デイジー版　2:16
音・校・編:情報文化センター
　「英語チーム」
伊東晴子　辻本紀枝　中島美穂
中島 睦　中原尚子　西田芳美
西和田惠子　眞津野秀子　山本 香

『週刊新潮』デイジー版
◆2020年10月1日号　9:03
岡村勝彦　柏木和子　上田啓子
河原眞知子　衣田智恵美　木村加代
黒河典子　正田潤子　中村千賀子
中村直美　中本和代　西田文子
野村美穂子　東浦雅代　久富恭子
兵頭つね子　深津綾子
編:中本和代

◆2020年10月8日号　10:20
有川美津子 井尻府三重 上原多美子
大坂陽子　大橋恵子　岡﨑節子
長村明子　加藤和夫　上村裕子
坂口幸子　坂本雪枝　佐藤公平
鈴木恵子　武市敦子　竹山智子
寺下千秋　永井憲子　中地淳子
西岡千代子　野村純子　林 由子
福井栄子　八十嶋敦子　山本スズ子
編:古跡眞知子

◆2020年10月15日号　10:05
荒木節子　岩谷友子　越智真弓子
北村優美子　澤田和代　髙久俊子
田渕浩子　寺西竹子　当房公子
中本和代　成田由起　西村道子
西山トシ子　直場徳宥　橋本明子
橋本佳子　服部秀美　星子鐵郎
前田元子　松原和子　松本昌子
山下 豊　山田栄利子　和田文子
編:中本和代

◆2020年10月22日菊見月増大号 10:21
稲田至功子　大久保美弥　大島幸枝
大塚しづ子　岡﨑節子　上村裕子
神谷勉子　川添美智子　川端砂代子
北元直子　久下悦子　小池雅子
國分清子　小林万智子　阪本美紀
佐藤圭子　佐藤公平　嶋津美香
嶋林茂子　鈴木栄二　髙田雅子
武市敦子　田宮加代　坪田捷子
冨田久子　中島恵子　中地淳子
西村早斗子　野村純子　兵頭賢一
平田惠美子　弘津千加子　前田元子
山田啓子　和布浦眞里子
編:古跡眞知子

◆2020年10月29日号　10:04
畔田文恵　有川美津子　上原多美子
大坂陽子　大島幸枝　大塚しづ子
大森恵子　岡﨑節子　神谷勉子
川添美智子　川端砂代子　北元直子

久保諄洸　坂口幸子　阪本美紀
坂本雪枝　佐藤圭子　佐藤公平
澤井 稔　澤田由紀　沢田玲子
地福延代　嶋津美香　島田悦代
鈴木栄二　鈴木恵子　竹山智子
地上博子　坪田捷子　中田美里
橋村惠子　兵頭賢一　平田惠美子
弘津千加子　横山栄子　吉田典子
和田ゆう子　和布浦眞里子

◆新潮音訳協力グループ
八幡市民図書館朗読ボランティア
　サークルよむよむ
奈良県視覚障害者福祉センター
　「草笛会」
グループN-BUN
デイジー大阪

❣ 対面リーディング ❣

伊東晴子　内山扶美代　江口不二子
大坂陽子　岡﨑節子　澤井 稔
髙橋由紀江　古木昭子　細井昌子
森田幸子

『対面リーディング通信』編集
伊東晴子　木村謹治　澤井 稔
細井昌子

☆ 電子書籍 ☆

～一ツ橋綜合財団助成事業～
マルチメディアデイジー図書を
はじめとする当館の電子書籍は、
公益財団法人一ツ橋綜合財団の
ご助成により製作されています。

◆テキストDAISY図書
満月珈琲店の星詠み
　テキスト化:森田敏子　山田理子
　DAISY校正:足立佐紀子

◆プライベート製作
経脈病候の針灸治療
　中川幸子　平林隆雄

❦ 館内お手伝い ❦

図書･情報サービス
飯村康志　板波キミ　板谷照美
上田敬子　海上映一　片岡忠克
木村謹治　帰村千恵　小寺高子
小林弘子　武部はつ子　当房公子
深見真理　福冨小夜子　堀川由美子
宮嶋昌代　宮野興子　森本益子
若槻敬子　渡邊洋子
[茨木市バラの会]
片倉康子　堂 晴美

◆10月の貸出実績
点字　131tl　DAISY 3019tl
テープ 20tl
★10月の人気貸出図書★
（当館製作図書。順不同。）
【点字図書】
泣けるいきもの図鑑 イヌ･
　ネコ編(今泉忠明)
電信柱と妙な男(小川未明)
フォト･ドキュメンタリー
　朝鮮に渡った「日本人妻」
　(林典子)
未来の地図帳(河合雅司)
【録音図書】
戦歌(由木輪)
日本史の新常識(文芸春秋編)
くり返し読みたいブッダの
　言葉(山川宗玄)
なにわ大坂をつくった100人
　古代～15世紀篇
　(関西･大阪21世紀協会)

整理・情報サービス
板波キミ　板谷照美　鱗星千恵子
岡田満千代

電子書籍
池尻三千子 西村佐世子 山本町子

情報システム
森田敏子

20年余に亘りご尽力いただきました「情報システム」の作業は、先月号の本誌でお伝えした通り「音調べ」の完成をもって終了いたしました。これまでご協力くださった皆様に心からお礼申し上げます。まことにありがとうございました。

✎ 音 声 解 説 ✍
（ボイスぷらす）

◆シネマ･デイジー
「セント･オブ･ウーマン」
　ナレーション:阪口雅代
　台本制作･編集:阪口雅代
　　鹿津直美
　台本校正:那須由美子

◆上映協力
わろう座映画体験会
「任侠学園」（10月22日）
尾崎一恵　勝亦悦子　阪口雅代
那須由美子　廣野美代子　藤井倫子

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

【10月実績】
週報:阿佐和幸
HP更新:中条正信
◆ICTサロン講習サポート
斧田綱子　木村明美

❋ ご 寄 附 ❋

河辺幸子　西畑貴好
（敬称略をご容赦下さい）

対面リーディングサービスを10月から再開

新型コロナ感染予防のため３月から中止していた対面リーディングサービスを10月から再開しました。ボランティアと利用者が２室に分かれ、２台のパソコンをインターネットで繋ぎ対面する方法で行ったところ、１ヶ月弱で６人10件の利用があり、10人のボランティアにご協力いただきました。対面リーディングは、情報提供サービスの柱の一つですので、今後、感染を予防しながら、利用を拡大していきたいと思います。どうかご協力をお願いいたします。

暗所視支援眼鏡のクラウドファンディング達成

当法人では、８月から暗所視支援眼鏡 HOYA MW10 HiKARI(ヒカリ)を全国の盲学校に贈るクラウドファンディング(インターネットによる寄附募集事業)を行っていましたが、締切の10月末で160万円余りの募金が集まり、全国５校の視覚支援学校に寄贈できることになりました(昨年は12校へ寄贈)。この事業は、故岡田 弥(あまね)さんが手がけたものですので、目標を達成できて嬉しく思います。ご協力くださった皆様に心からお礼申し上げます。

肥後橋駅に１日も早いホームドアの設置を

当館最寄りの大阪メトロ四つ橋線肥後橋駅ホームで１月末、録音ボランティアの野村昭子さんが乗客と接触・転落し、亡くなられてから早くも10ヶ月。６月初めには当館の全盲の利用者が転落し、大けがをするという事故も続き、当館では大阪メトロに対し、ホームドアの設置などの安全対策を求めて来ました。その結果、11月初め、最低限の対策として肥後橋駅ホームの北端、階段やエレベータで島式のホームが狭くなる場所の両側に赤と白の警告表示(スレッドライン)が設置され、すり減った点字ブロックの貼替が行われました。ホームドアについては、大阪メトロは2025年度までに全駅に設置する計画で、四つ橋線は2024年度までに完了する予定ですが、肥後橋駅の設置はなるべく早めるよう努力するとのことです。また、駅員の取り組みとして、①視覚障害者が単独で乗務員のいる改札口を通る際は、これまで以上に駅員の誘導を利用するよう案内する、②電車の乗務員が駅ホームを単独歩行している視覚障害者を見つけた時は、指令所に連絡し、その駅の駅員に注意を伝える、としています。安心安全には程遠い状態ですので、ボランティアの皆様には当館への往来の際は十分にご注意いただくとともに、視覚障害者の方が駅や交差点で一人歩きされているのを見かけたら、ぜひ一声かけ、希望があれば手を貸してくださるようにお願いいたします。

人事異動のお知らせ

11月１日付　谷口由紀：製作部メディア製作センター主任→総務部主任

あ ゆ み

【11月】
１日・３日　日ラ展オンライントークイベント
５日・18日　専門音訳講習会・小説の読み方コース
12日　Ｖ友の会施設見学会(館内上映体験会)
14日　オープンデー(館内見学日、２人)
19日　見学:日本ライトハウス養成部受講生
26日　鉄道弘済会受賞者祝賀式(４階会議室)

予　定

【12月】
10日　サービス部休室(書庫・在庫整理日)
12日　日本点字130周年記念講演会(オンライン)
15日　全館消防避難訓練(10時～)
19日　オープンデー(館内見学日、要予約)
24日　機器・用具サービス、図書貸出年内最終日
26日　仕事納め
【１月】
５日　仕事始め
６日　全館ボランティア活動・サービス再開

編集後記　10月末に３階総務では席替えがありました。思い返すと高校生以来の席替えです。隣へ１席の移動で窓の外の天気がよく見えるようになり、聞こえる音も変わりました。ものぐさな私ですが今回で気分が変わり、年末に向けて自宅の大掃除に加えて模様替えもしてみようかなという気持ちです。良いお年を♪(亜)

ONE BOOK ONE LIFE(ワン ブック ワン ライフ) 2020年12月号
発　行　社会福祉法人日本ライトハウス
情報文化センター(館長 竹下 亘)
住　所　大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)
TEL 06-6441-0015　FAX 06-6441-0095
E-mail info@iccb.jp
表紙絵　武部はつ子
発行日　2020年12月1日
定　価　1部100円　　年間購読料1,000円

公式SNS はじめました
twitter Instagram YouTube